

いづみ共栄会10周年記念事業記事
あさひぐんま (9月22日(日)掲載)

▼「外国人労働者、について語るネヴィンス氏
＝大泉町公民館にて＝



いづみ共栄会10周年記念講演会

外国人から見た
外国人労働者

昭和五十六年に発足した邑築郡大泉町の異業種交流会「いづみ共栄会」(綿引正巳会長)が十周年を迎え十六日に記念式典をあげた。式典に次いで行われた講演会では『国際化時代における中小企業への挑戦』と題してトーマス・J・ネヴィンス氏(株式会社TMT代表取締役)が登場。流暢(ちよう)な日本語とユーモアたっぷりの話術で、参加した約百人の聴衆を魅了した。

青い目のサムライ

トーマス・J・ネヴィンス氏

ネヴィンス氏は9年生まれ。米国のコーネル大学卒業後、同大学院で産業、労働関係論を修了。現在コンサルタント会社を経営する一方、東京商工会議所、在日米商工会議所などに所属し労働問題などの分野で活躍中だ。

二年振りに日本語で講演すると言いつつも、なめらかな口調で話し出した。ネヴィンス氏は、「外国人労働者」の問題に関して「労働力不足というニーズに迫られているのだから、みんな、もう少し考え方がよいと思う」という前置きで始めた。

「日本人は外国人の扱いはすばらしいですよ。ただし、白人の観光客に限ってね。日本の特殊性とか独特な風習から考えると、あまり外国人を入れない方がいいんじゃないかと思う。でも、もし自分の工場で外国人しか使わないとしたら、一歩深く考える必要がある。一つだけ言えることは外国人が長く働けば働くほど、日本人との賃金格差に不満を持つようになるだろう。そうした状況が続くと、百円でも賃金が高い会社へ移ろうとするだろう。それを見て『外国人は不実だ』と責めるのはおかしいですよ。正社員には夏冬にボーナスを支給するのだから、嘱託の人にも、例えば、一年間の契約期間が終わったからボーナスの手当をつけないなどの工夫が必要ではないか」と日本の現状に警鐘を鳴らした。

アメリカ人サムライ 日本の中小企業を斬る！

「いずみ共栄会」創立10周年記念講演



ネヴィンス氏の鋭い指摘に聞き入る受講者

異業種交流団体「いずみ共栄会」(大泉町吉田三〇六、錦引社会保険労務士・行政書士事務所内、☎01878、錦引正巳会長)が、このほど十周年を迎えた。同会では、これを記念して九月十六日(大泉公民館(大泉町吉田二四六五))大ホールで記念式典をはじめ記念講演、祝賀会を挙行。盛大な記念行事となった。

記念式典では真下大泉町長のほか、町議、関係官庁、友好団体などが出席。十周年を祝うとともに今後の活動方針を確認し合った。また、従来の永年勤続や優良社員だけでなく、会員企業での模範社員を広範囲に表彰した。

大泉町などの後援で行われた記念後援会は一般町民、小企業、大企業が対象。約百三十人が参加した。演題は「国際化時代における中小企業への挑戦・アメリカ人サムライが日本の中小企業を斬る」。講師にトーマス・J・ネヴィンス氏(コンサルタント会社(株)TMT代表取締役)を迎え、地元中小企業がかかえる人材不足、外国人労働者問題など分析。外国人の目から見た日本の中小企業の問題点を鋭く指摘した。「仕事の出来る社員と、そうでない社員に給与、待遇の面で差をつけるのがフェアな組織。外国人労働者も、その範囲に入るのでは」と語り、受講者たちをつなぐさせていた。

設立10周年記念

式典

記念講演

祝賀会

大泉町公民館

平成3年9月16日

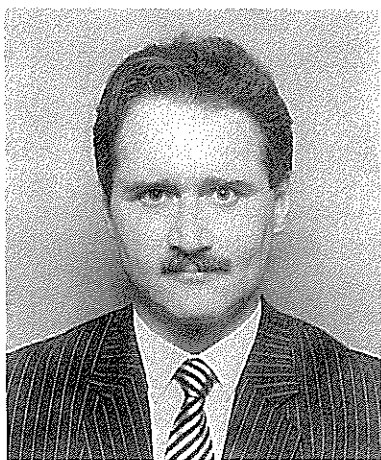
いずみ共栄会

『国際化時代における中小企業への挑戦』

～アメリカ人サムライが日本の中小企業を斬る～

いずみ共栄会 設立10周年記念講演会

講師 株式会社TMT
代表取締役
トーマス J. ネヴィンス氏



1950年生れ。コーネル大学卒業後、同大学院で、産業・労働関係論を終了。

ホワイトハウス、国務省、労働省での職務を経験後、コーネル大学および日本労働協会の研究員を歴任。

現在、コンサルタント会社 株式会社TMTを
経営する傍ら、東京商工会議所、在日米国商工
会議所、日米協会、その他多数国際団体に所属
し、労務問題、人的資源の分野で活躍中。

ジェトロ、ジャパントイムス等より出版物多数。

日時 平成3年9月16日(月…振替休日) 午後4時～5時20分

場所 大泉町公民館 大ホール

後援 大泉町
上毛新聞社・日刊工業新聞社・群馬経済新聞社

いずみ共栄会設立10周年記念プログラム

式典

場所 大ホール

時間 午後3時から3時40分まで

1. 開 会
2. 会 長 挨拶
3. 来 賓 挨拶
4. 来 賓 紹介
5. 祝 電 披 露
6. 模範社員表彰式
7. 閉 会

記念講演会

場所 大ホール

時間 午後4時から5時20分まで

1. 開 会
2. 会長挨拶並びに講師紹介
3. 講 演
4. 質 疑 応 答
5. 謝 辞
6. 花 束 贈 呈
7. 閉 会

祝賀会

場所 大会議室

時間 午後5時30分から

1. 開 会
2. 会 長 挨拶
3. 来 賓 祝 辞
4. 乾 杯
5. ア ト ラ ク シ ョ ン
6. 締 め
7. 閉 会

いずみ共栄会10周年記念事業案内記事
上毛新聞（平成3年9月1日（日）掲載）

いずみ共栄会が
設立記念講演会

16日、大泉



ネヴィンスさん

邑泉郡大泉町の異業種交流

ネヴィンスさんは、米コー

会、いずみ共栄会（綿引正巳
会長）は十六日、設立十周年
を記念した講演会（上毛新聞
社後援）を開催する。コンサ
ルト会社社長、トーマス
・J・ネヴィンスさんが「国
際化時代における中小企業へ
の挑戦 アメリカ人サムライ
が日本の中小企業を斬る」と
題して講演する。

ネル大卒、ホワイトハウス勤
務などを経てコンサルタン
ト会社TMT社長。日本の労務
管理に関する著書などがあ
る。同講演は邑泉郡大泉町公
民館大ホールで同日午後四時
から五時半まで。入場は無料
で定員百五十人。申し込みは
同会事務局（☎0276-8781
878）まで。

いずみ共栄会で記念事業

16日に大泉町公民館



J・ネヴィンス氏

今月、設立十周年を迎えた
 異業種交流会の「いずみ共栄
 会」（事務局＝邑桑郡大泉町
 吉田三〇六、細引正巳会長
 電話0276-8311878）
 は十六日、大泉町公民館で式

典、講演会など記念事業を行
 う。
 同会は昭和五十六年、労働
 保険事務組合を母体に、異業
 種交流を目的に発足。毎年講
 演会やスポーツなどを通して
 交流を図ってきた。
 当日は午後三時から記念式
 典、四時から講演会、五時半
 から祝賀会を行う。
 講演会は、コンサルタント
 会社JMTを経営するトーマ
 ス・J・ネヴィンス氏が、「
 国際化時代における中小企
 業への挑戦」アメリカ人サム
 ライが日本の中小企業を斬る
 ー」をテーマに行う。
 ネヴィンス氏は一九五〇年
 生まれ、コーネル大学、同大
 学院卒業。ホワイトハウス、
 國務省など勤務した後、コー
 ネル大学、日本労働協会の研
 究員を歴任。現在はコンサル
 タント会社を経営するかたわ
 ら東京商工会議所、日米協会
 などの国際団体に所属し、労
 務問題、人的資源の分野で活
 躍している。

講演会定員は百五十人。希
 望者は同会事務局電話0276
 8311878まで